

SPRUC「キラル磁性・マルチフェロイックス研究会」サテライト研究会

日時：2018年8月25日（土）

場所：姫路市市民会館 4階 第4会議室

※ご出席いただく際には世話人までお知らせください（会場設営の参考に致します）。

キラル磁性・マルチフェロイックス研究会

代表 井上克也

副代表 大隅寛幸（世話人：ohsumi@spring8.or.jp）

開催趣旨：

SPring-8 キャンパスでは、放射光だけでなくX線自由電子レーザーも利用することができる。この優位性を念頭においてキラル磁性・マルチフェロイックス研究に新しい展開をもたらすことができないか検討する。ポンプ・プローブ実験でSPring-8とSACLAを利用している研究者から相補的な利用の現状をご紹介いただくと共に、放射光とXFEL光の相互利用や複合ビーム計測等の利用技術開発によりどのような新展開が期待できるか議論する。

プログラム：

10:00-10:10 趣旨説明

井上克也（広島大学）

10:10-10:40 X線で見えるスピンの超高速ダイナミクス

和達大樹（東京大学）

10:40-10:55 FePt 薄膜のPt L 端の時間分解XMCD

山本航平（東京大学）

10:55-11:10 非線形光学効果や空間モードの利用ー電気磁気結合の観点から

大隅寛幸（理研）

11:10-11:40 全体討論 量子ビーム複合利用による新展開について